

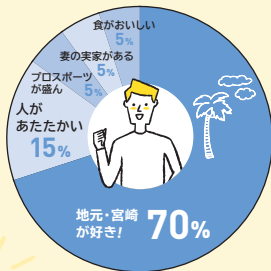


じつは、じつわ。「警察官のリアル」Q&A

警察官って、どんな人たちが働いているんだろう？「きっと特別な人だ」「自分には関係ない」「自分には無理」って思っていないですか？
宮崎県警察で働く先輩警察官に、警察官を選んだ理由、採用前の本音や不安だったこと、採用後のリアルを聞いてみました。

Question

就活で宮崎県を選んだ理由



A 宮崎が好きだから

宮崎の治安を守り、今後も住みやすい宮崎にしていきたい。

A プロスポーツが盛んだから

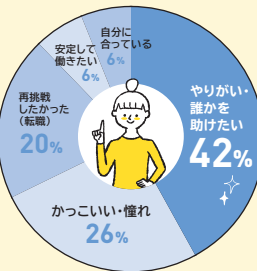
プロスポーツのキャンプがあり、ファンにはたまらない。

A おいしい食べ物がいっぱい

宮崎牛、辛麺、地鶏、マンゴーなどおいしいものを食べてリフレッシュ。

Question

警察官を選んだ理由



A やりがいがハンパない

県民のため、大切な人のために治安を守り、働いているのが実感できる。

A 警察官ってカッコいい

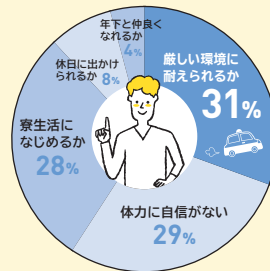
小学校の頃、テレビで見た警察官がかっこよすぎた。白バイ隊員を目指しています。

A 誰かのヒーローになりたい

私にとって、父や母はヒーローです。今度は私が誰かのヒーローになりたい。

Question

採用前に不安だったこと



A 厳しい環境も乗り越えられる

たしかに厳しい環境ですが、同期生と力を合わせて乗り越えられます。

A 体力は自然と身についてくる

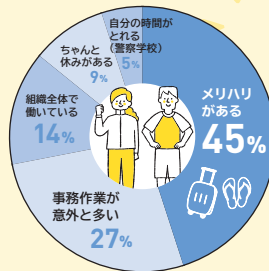
入校当時は体力がなかったが、日々の訓練で体力が身につく、自信が持てた。

A 教官の指導が熱い(厚い)

教官の丁寧な指導や、親身に相談に乗ってくれたので不安がどんどん解消された。

Question

採用後にイメージが変わったこと



A 警察学校でも笑顔のひとつき

真剣な時が多いが、授業で笑うこともあるし、寮では同期生とわきあいあいとしている。

A 必要なのは体力だけではない

座学や書類作成も多いので、実は事務作業が得意な人も警察官に向いている。

A 実は、意外と休みが取れる

組織全体で治安を守っているのだから、休みを取得しても周りがカバーしてくれる。

「あのころは、ワタシも!」先輩(幹部職員)からのメッセージ

「警察学校の門をくぐったあの頃の自分に、今の姿を見せてあげたい」先輩たちは口をそろえてそう言います。警察学校を卒業し、今では幹部職員として宮崎県警察を支える先輩たち。あなたの「これから」のヒントがきっと見つかるはずです。

同期生との旅行 /



同期生とは今でも飲めます。

Message

奮闘善徳悪が信条。県民と犯罪が対立。

刑事として事件捜査に尽力してきました。事件が解決し、「安心して眠れます」と感謝されることが一番の喜びです。刑事は休みがないイメージですが、勤務体制も整っており、休日は妻と温泉でのんびりしています。

青年警察職員意見発表会 /



緊張したけどいい経験でした。

Message

与えられた仕事は、精一杯やる!

憧れていた警察官になり、あっという間に30年以上が経ちました。女性が働く環境も整い、同期生の女性は、今でもバリバリ仕事をしています。警察官を目指すみなさん! 「県民のために」という気持ちを忘れず!!

初任科入校式 /



若いな~同期生は今でも宝物。

Message

警察官の役-ジ、自分たちを変えたい。

治安維持に貢献していると実感できる職業です。キツイというイメージがありますが、そんなことはありません。不安を安心に変えてくれる、しっかりとしたサポートがあります。決して一人ではないので大丈夫!

出産は大変でした /



子どもと日々成長の毎日です。

Message

女性にしか担えない役割もある

被害者支援の際、不信任を抱いていた被害者家族が、少しずつ協力してくれ、感謝されたことがありました。男性・女性警察官にそれぞれ役割があります。先入観にとらわれず、柔軟な対応を心がけています。